

ネグロス島の人権状況:二人の活動家の逮捕をめぐって



勅使川原香世子

Stop the Attacks Campaign



ネグロスの農民らを取り巻く困難

ネグロスにおける人権侵害の組織化

農民や活動家らに対する暴力の実態



Stop the Attacks Campaign

ネグロス概況、砂糖労働者

- ・1850年代からサトウキビ大農場(アシェンダ)が形成
- ・全国に26ある製糖工場の12はネグロス島に、総生産量の64%に達する砂糖を生産
- ・サトウキビ大農場（アシェンダ）の労働者：31万～33万5000人が就労していると推計
- ・統計に表れない季節労働者も

アシエンダの労働環境

- 雇用形態がパッキヤオという請負制
- 賃金は700～1000ペソ(1870～2660円)/週
- 最低賃金453～550ペソ/日(2025年)
- 雇用主は社会保障費も支払わない
- Tiempo Muerto (死の季節)



包括農地改革計画（CARP）

- ・1988年から30年間で、約480万haが280万人の農民に分配された。
(Marife M. Ballesteros, Jenica A. Ancheta, Tatum P. Ramos,
The Comprehensive Agrarian Reform Program After 30 Years:
Accomplishments and Forward Options, PIDS, 2018.)
- ・移転が約束された537万haの91%が移転された。
(After 35 years of CARP, are Filipino farmers free?,
Rappler, June 12, 2023.)
- ・プログラムの対象範囲と受益者に関して、その対象設定は不十分。

- 2018年11月ネグロス島などに国軍と国家警察を増員(Memorandum Order No. 32 [2018])
- 2018年11月マネーロンダリング防止およびテロ資金対策のための法律(Executive Order No. 68 [2018])
- 2018年12月全国民的アプローチを制度化しNTF-ELCACを設置(Executive Order No. 70 [2018])
- 2020年7月反テロ法(Republic Act No. 11479 [2020])

人権侵害の組織化



Stop the Attacks
Campaign

2018年3月3日 マイルスを含む6人の青年活動家が逮捕

2018年12月27日 SEMPO1 合同部隊が6人を殺害し31人を逮捕

2019年3月30日 SEMPO2 合同部隊が14人を殺害し14人を逮捕





Source: Gov't troops massacre 9
Tumandok in Panay, Bulatlat, December
30, 2020.



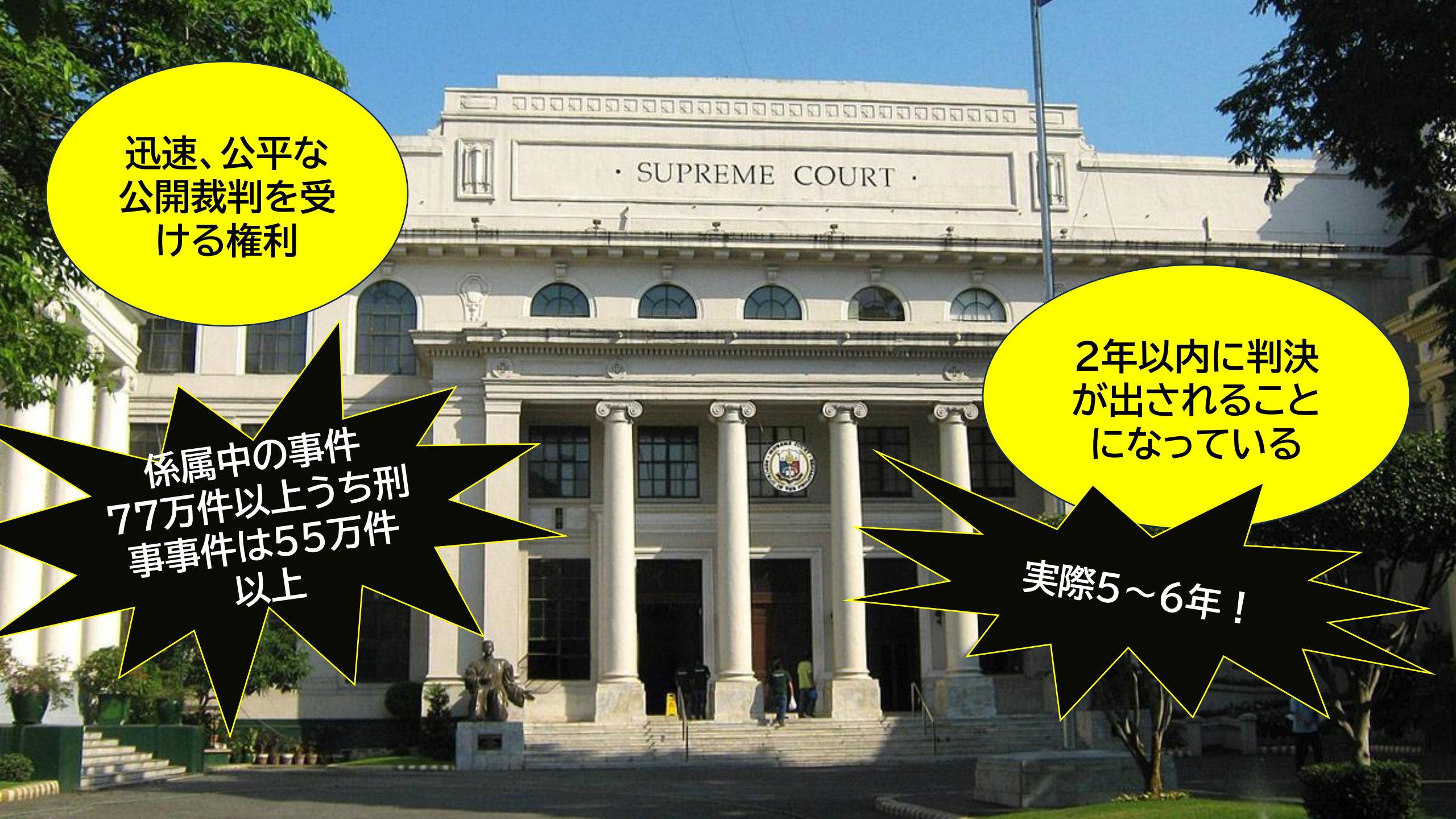
led progressive groups' offices, nabbed 62
olod

- 2019年9月18日 活動家9人逮捕
2019年10月31日 カリーナを含む55人逮捕
2020年12月30日 巨大ダムプロジェクトに反対する先住民族9人殺害



- ・ドゥテルテ政権下の超法規的殺害**442人** そのうち**183人(41%)**は通達第32号の対象地域で殺害された
- ・政治囚**802人**のうち**141人(23%)**は通達第32号の対象地域
- ・現在も全国**737人**の政治囚 103人はネグロス島





迅速、公平な
公開裁判を受
ける権利

係属中の事件
77万件以上うち刑
事事件は55万件
以上

• SUPREME COURT •

2年以内に判決
が出されること
になっている

実際5~6年！